

START

CUP COMPETITION #1

以下の通り、第一回 START CUP を開催いたします。
多くの方のご参加をお待ちしております。

○目的

日頃の二輪車操作技術練習の成果を発揮し、バイクの楽しさと安全性を高める。

○参加方法

後日、HP にて募集

○開催日時

2018年10月8日（体育の日）

受付：9：00～ 大会開始：9：30

○参加資格

- ・参加車両を運転する免許を保持しており、大会当日に停止・失効していない方。
- ・自己責任において安全に大会に参加できる能力のある方。
- ・大会当日までに START 練習会誓約書を提出している方。

※当日でも可。なお、事前にメンバー登録および出場申請が必要

その他、国籍・心情・性別・保有資格は一切問いません。

指導員でも GP ライダーでもどなたでもお越しください。

○エントリーフィー

一般 1,000 円

学生・児童・幼児・乳児 500 円

（お弁当・飲み物代込）

※学生とは文部省認定の学校に通う学生に限る。

○クラス

クラスは以下の2クラスとし、これとは別に女性ライダーを表彰します。

- ・一般クラス：表記上250CC以上750CC以下
- ・大型クラス：表記上750CC以上

上記クラスの中から女性の上位について「女性クラス」として表彰します。

○車両

車両はすべて持ち込みで、一人1台とします。

- ・車両は、車両法・車検・自賠責保険も含めて公道走行可能な状態とします。

※タイヤ・ブレーキパッド等の消耗品は走行可能であれば多少大目にみますが、保安基準を満たさない装備は厳しく参加不可です。

- ・車両調整については、公道走行可能で安全な状態であること。

バックミラーは後方が正しく確認できるように調整すること。

アイドリングはエンジnbrakeが有効に機能する状態であり、

かつ、2,000回転を超えないもの。

- ・タイヤウォーマー等、公道走行での使用を前提としていない設備は使用不可。

○表彰

一般クラス・大型クラスごとに1位～3位までを表彰し、4位～6位までを入賞とします。

また、上記とは別に女性は1位～3位までを表彰します。

※女性クラスは一般・大型とのダブル表彰あり。

○異議申し立て

判定についての意義は一切受け付けません。

なお、減点内容についてはゴール地点で審判より告知されますので疑問がある場合は質問していただいて結構です。

それ以降の質問にはお応えできません。

他者の意見やビデオで判定を変更することはありません。

実際にはパイロンに触っていたとしても審判に気づかれなければ、それも「技」であると判断してください。

○競技規定

別紙「START Cup#1 競技規定」参照

○問い合わせ先

主催：START 練習会 mail:start@taka2.com

以 上

START Cup#1 競技規定

※本規定は、運営上・安全上の観点により競技当日まで変更される可能性があります。

○競技種目

競技は以下の種目で行います。

1. 傾斜走行
2. ブレーキング
3. ブロックスネーク
4. 一本橋
5. サバイバルレムニー
6. 応用千鳥
7. コーナーリング

○競技内容および減点項目

S.全般事項

○競技内容

・発進、停止枠の車両位置

発進、停止枠では、前輪の前端がエリア内に入るように停止し、移動時は枠線に前後輪の接地面が触れないようにして下さい。

また、停止中は前後ブレーキをかけた状態で左足を着いて車両を保持して下さい。

なお、課題を実施場合の最大減点は40点とするが、未実施は50点とする。

○減点項目

・失格

暴走行為

指定場所以外でのウォーミングアップ走行

全体にかかわる大きな指示違反（アイドリング変更を含む）

その他のずるっこ

・50点

競技未実施

・40点

転倒

コースアウト（タイヤ接地面がラインを踏んだ場合はコースアウト）

指示違反

・20点

発進・停止エリアからの発進時後方未確認

・10点

エンスト

停止時の右足付き（足ささえ）

走行中の膝開き

走行中のステップからの足離れ、足付き

1.傾斜走行

○競技内容

指定されたコースを短い時間で走破します。

点数は最速タイムの秒切り上げを基準タイムとし、それより1秒遅れるごとに減点とします。

○減点項目

・10点

車体および身体の路面接地

パイロン、障害物、マーカーの接触。

・2点

基準タイムより1秒ごとに2点を減点する。

2. ブレーキング

○競技内容

時速40Kmで侵入し、ブレーキングポイントからブレーキ操作を行い、急制動を行います。

なお、ブレーキ時の指は何本掛けでも結講です。

○減点項目

・ 40点

ブレーキングポイント前でのブレーキ開始

速度が34km/h未満

ブレーキングポイントより4m以上前でのブレーキ挙動

※4m手前での挙動開始（アクセルオフ、右手離れ）は認めます。

・ 20点

制動後のギヤチェンジ時の後方未確認

2m以上のリアタイヤロック

速度が37km/h未満34km/h以上

・ 10点

速度が40km/h未満37km/h以上

例) 39km/h → 10点減点 34km/h → 20点減点

・ 5点

停止距離が10mを超えた場合、50cmごとに減点する。

3. ブロックスネーク

○競技内容

並べた 30X30X 5 センチのブロックの上をスタンディングで 9 秒～11 秒の間で走行します。

低速スタンディングでのバランスを競う競技です。

○減点項目

- ・ 5 点

指定時間（9 秒以上 11 秒以下）で走行出来なかった時。

4.一本橋

○競技内容

一本橋をシッティングでゆっくりと（25秒以上）走ります。

フロントタイヤが一本橋に乗ってから、降りるまで（上り下りの傾斜部分はタイムに入れない）の時間を計ります。

低速シッティングでのバランスを競う競技です。

○減点項目

2点

タイムが25秒に満たない場合、1秒につき2点ずつ減点する。

5.サバイバルレムニー

○競技内容

ワイド設定、ミドル設定、ナロー設定の3つのコースでレムニーを行います。
それぞれに1アタックできます。

まずはコースを簡単なワイド設定で作成し、一定の時間からミドル設定に、そしてさらに一定時間後に一番難しいナロー設定へと変更します。

レベルの低い設定で失敗した場合、次の設定には進むことができません。

ただし、レベルの低い設定をパスし、難易度の高い設定のみアタックすることは可能です。

たとえば、3設定すべてに挑戦する場合、ワイドが成功している方は20点、ミドルが成功している人は10点、ナローが成功している人は0点の減点となります。

しかし、ワイド、ミドルをパスしてナローに挑戦し、これをミスした場合は減点40点となります。

○減点項目

- ・ 40点

パイロンタッチ

- ・ 20点

ワイド設定での基準減点

- ・ 10点

ミドル設定での基準減点

※ラインオーバー（タイヤ接地面がラインにかかった場合）はコースアウトとします。

6.応用千鳥

○競技内容

通常の応用千鳥と同様です。

区画されたコースをパイロンに触らないように走行します。

時間指定はありませんのでじっくりと時間をかけて走っていただいて結構です。

○採点項目

・ 5点

パイロンタッチ一本につき

※一つのパイロンに複数回接触しても減点は一回

7.コーナーリング

○競技内容

道幅 70 センチのコーナーをコースからはみ出すことなく走行し、一定のタイムを目指します。

○採点項目

・ 40 点

インラインもしくはアウトラインを前後の両輪が同時に超えた。

・ 20 点

インラインもしくはアウトラインを前後輪のどちらかが超えた。

※インラインもしくはアウトラインを複数回超えても 20 点だが、インラインとアウトラインのどちらも超えた場合は 40 点とする。

・ 1 点

規定タイムオーバー 0.1 秒ごとに